

## 形成外科

- 研修実施指導者 加藤達也

- 研修目標

形成外科で扱う疾患について、実際の臨床を通して知識・技術を習得します。特に、顔面外傷など、日常で遭遇しやすいものに対しては、独力で初期対応ができるようになることを目標にします。

また、短期間で網羅できない範囲については、適宜クルズス等を通して、理解を深めます。

- 行動・経験目標

基本的には常に上級医とともに行動します。創傷治癒のしくみを理解し、新鮮創傷、慢性創傷に対する適切な初期治療を行えることを目標とします。

また、簡単な手術や、レーザー治療を術者として経験し、形成外科的な技術を学びます。顔面骨骨折や口唇口蓋裂、遊離皮弁移植などの専門的な疾患では、技術や治療方針を理解し、手術助手を経験します。

希望があれば、大学病院や関連病院とのカンファレンスにも参加していただきます。